

すくわくプログラム

4月27日(月)

今日のテーマ

にじ組「安心して表現する」

テーマ設定理由

安心して参加し、表現してよいと感じたり、音や合図に反応し、身体で表現したりするため。
友だちとの関わりの中で表現が広がることを体験するため。



スケジュール

- ・自己紹介 名前と好きな食べ物
 - ・約束の共有
 - ・集中あそび「はじまるよ」
- 即時反応
- ・「さんぽ」歩く/止まる/スキップ
 - ・音の変化(速さ、強さ)への反応
 - ・動物歩き
- 絵本読み聞かせ「たんぽぽたんぽぽ」
表現ワーク「花」
- ・スカーフ表現 動物→種→花
 - 花の交換、大波小波、虹のトンネル
 - ・「チューリップ」に合わせたリズム表現
- 振り返り
- ・一人ずつ発表

準備物

- ・スカーフ
- ・絵本

子どもの発言、保育者との関わり、活動内容

- ・動物を表現する中で、スカーフを「しっぽみたいだね」と見立てたり、「うさぎのしっぽは丸くしよう」「ライオンのしっぽは長いままにしよう」と思いを言葉にしたりして、スカーフで動物の様子を表現しました。
- ・うさぎのように丸めたしっぽを腰に付けてジャンプをしていると、段々とスカーフが解けて形が変化する場面がありました。“丸い形から素敵な形になったね”と保育者に変化を受け止めてもらおうと、安心して様々な変化を楽しんだり、思い思いに新たな表現を発見したりすることができました。
- ・タンポポになりきる場面では、“大きくなるためには何が必要かな?”と問われると、「水、太陽、砂!」など声に出し応えました。保育者に水を掛けられたり、太陽の光を浴びたりする表現を音で味わい、タンポポになりきりました。

子どもの姿と気づき

- ・スカーフを使った場面では、友だちのダイナミックな動きに気づき、更にくるくると回したり、大きく左右に振ったりして、様々な表現を真似たり発見したりすることができました。
- ・円になり座る際には、まだ座っていない友だちに気が付き、「こっちが空いてるよ」「こっちにおいで」など声を掛けあい、輪になって一緒に楽しもうとする一体感が見られました。他の場面でもスカーフを畳むことが難しい時には手伝ったり、分からなかった友だちに優しく声を掛けたりする姿が見られました。
- ・各場面で友だちの姿に気づき模倣し、多様な表現を味わうことができました。